

「平成26年度普及に移す成果」

8月旧盆出荷向けの赤紫色コギク新品種 「常陸サマールージュ」の育成とその生育特性

「常陸サマールージュ」は花色が鮮やかな赤紫色で、切花長が長く、花蕾数が確保しやすい頂点咲きの品種です。開花期は7月下旬から8月上旬で、電照栽培にも対応可能です。

育成と品種特性

- ・平成16年に「のんこ」の自然交配から選抜しました。
- ・開花期は7月下旬から8月上旬です。
- ・花色は鮮やかな赤紫色です。
- ・切花長は「やよい」よりも長く、切花重は軽いです。
- ・フラワーフォーメーションは頂点咲きです。



「常陸サマールージュ」の開花状況

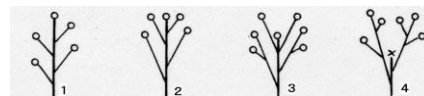
表1 コギク「常陸サマールージュ」の特性

(平成21年度、生物工学研究所)

品 種 系 統	花 色 (RHS) ¹⁾	開花期 始-終 (月/日)	切花長 (cm)	切花重 (g)	節数 (節)	分枝数 (本)	花蕾数 (輪)	花径 (cm)	FF ²⁾
常陸サマールージュ	赤紫(72A)	7/23-8/1	89.5	54.3	28.8	10.6	35.0	4.1	2.0
やよい	赤紫(71A)	7/24-8/5	77.9	74.5	24.0	11.6	35.8	4.4	2.0

1)RHS カラーチャートによる。2)フラワーフォーメーション (右図)

3)耕種概要：定植日 4/24、摘心は定植1週間後、1株3本仕立て。



電照の効果

- ・電照栽培により、8月盆需要期向けの開花調節が可能です。
- ・節数の増加に伴い、切花長が長くなります。

表2 「常陸サマールージュ」の電照栽培における生育特性の変化
(平成25年度、園芸研究所)

	開花期 (始-終)	切花長 (cm)	節数 (節)	FF ¹⁾
電照	8/3 (7/31-8/6)	118.1	46.8	1.6
無電照	7/25 (7/19-7/31)	106.5	39.7	1.5

1) フラワーフォーメーション (表1図参照)

2)耕種概要：定植日 4/24、電照開始は定植直後、消灯は 6/14。



「常陸サマールージュ」草姿

生産者、市場の評価と栽培上の注意点

- ・現地試験の担当生産者からは、白さび病の発生が少ないこと、切花長、フラワーフォーメーションが優れるという評価を得ました。
- ・市場からは、花色、花径、花数が優れるとの評価を得ました。
- ・高温、乾燥年には下葉枯れが生じる場合があります。

<問い合わせ先；生物工学研究所果樹花き育種研究室 Tel 0299(45)8331、園芸研究所花き研究室 Tel 0299(45)8341>